

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社 陽光 犬山物流センター	事業部長	丸尾 浩一	愛知県	運輸業、郵便業(道路貨物運送業、倉庫業、その他の運輸業・郵便業)	https://l-yoko.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2024年11月21日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	取引先や運送委託先から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A ②	予約受付システムの導入	トラックの予約受付システムを導入し、荷待ち時間を短縮します。
3	A ③	パレット等の活用	幹線移送にはパレット移送を積極的に活用し荷役時間の削減に努めます。
4	D ①	荷役作業時の安全対策	荷役作業を行う場合は、労働災害の発生を防止する為、安全な作業手順の明示、安全通路の確保等対策を講じる。また、事故が発生した場合の損害賠償の明確化を図ります。
5	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	気象状況や災害などが発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運行を行いません。運転者の安全を確保するため、運行の中止・中断等を荷主へ進言します。
6	F ①	待機時間削減	バース予約システムを活用しトラックの待機時間を削減すべく、庫内作業の効率化に取り組みます。

PR欄
